

平成 29 年度「第 1 回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】平成 29 年 5 月 20 日（土） 14：00～16：00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加】ケアラー 2 名（男性 1 名、女性 1 名）、ケアラーサポーター 2 名
一般市民 1 名、保健学科大学院生 1 名
西浦上・三川地域包括支援センター 2 名
医歯薬学総合研究科 井口教授
ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

今年度のケアラーズ交流会の会場は昨年度同様、人の流れが多い住吉商店街地区で地域の人気が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」をお借りしました。

平成 29 年度第 1 回ケアラーズ交流会を上記のとおり開催いたしました。今回は、男性 1 名女性 1 名のケアラーが参加され、ケアラーでありながらサポーターもされていらっしゃる方 1 名、以前介護を経験された市民の方 1 名、本学大学院生 1 名が参加されました。また、西浦上・三川地域包括支援センターから、保健師と社会福祉士の 2 名にご協力いただきました。ケアラーのみなさんは、日々の介護を一生懸命にされており、それぞれの悩みや思いをじっくりお話しでき、笑いがあったり、情報交換できたり、ほかの地域の活動なども知る機会となりました。専門職には専門的な立場から、助言をいただきました。

アンケートでは、参加者全ての方が「参加して大変よかった、よかった」と回答され、自由記述欄には「自分の思いを聞いてもらえてよかった」「アットホームな雰囲気です居心地がよかった」「このままの形で開催してほしい」「妻を介護している男性の参加が増えてほしい」「ケアラーの参加がもう少し増えるとよいと思う」等の感想やご意見がありました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、介護者が孤立することなく、介護者とともに社会参加できるよう、また介護を 1 人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。この交流会が、お互い助けあえる場、支えあえる場として根付き、参加されたみなさまがほっとして帰ることのできる場となるよう、今年度は 5 回開催してまいります。

